

平成23年人口動態統計(確定数)の概要
(山形県分)

1 調査結果

(1) 実数

	山形県			(参考)全国		
	平成23年	平成22年	増減	平成23年	平成22年	増減
出生	8,555	8,651	96	1,050,806	1,071,304	20,498
死亡	14,880	14,084	796	1,253,066	1,197,012	56,054
うち乳児死亡	28	25	3	2,463	2,450	13
自然増減	6,325	5,433	892	202,260	125,708	76,552
婚姻(組)	4,739	5,159	420	661,895	700,214	38,319
離婚(組)	1,703	1,887	184	235,719	251,378	15,659

(2) 率(人口千対)

	山形県			(参考)全国		
	平成23年	平成22年	増減	平成23年	平成22年	増減
出生	7.4 (41位)	7.4 (42位)	0.0	8.3	8.5	0.2
死亡	12.9 (7位)	12.1 (5位)	0.8	9.9	9.5	0.4
うち乳児死亡	3.3 (5位)	2.9 (7位)	0.4	2.3	2.3	0.0
自然増減	5.5 (42位)	4.7 (44位)	0.8	1.6	1.0	0.6
婚姻(組)	4.1 (45位)	4.4 (43位)	0.3	5.2	5.5	0.3
離婚(組)	1.47 (43位)	1.62 (42位)	0.15	1.87	1.99	0.12

1 ()内は全国順位。以下同じ。

2 乳児死亡は出生千対。

(3) 合計特殊出生率

	山形県			(参考)全国		
	平成23年	平成22年	増減	平成23年	平成22年	増減
合計特殊出生率	1.46 (22位)	1.48 (23位)	▲0.02	1.39	1.39	0.00

1 合計特殊出生率とは、15歳から49歳までの女性の年齢別出生率を合計したもの。一人の女性が一生の間に生む平均の子どもの数に相当する。

2 主な内容

(1) 出生

出生数は、全国、県ともに減少した。

出生率(人口千対)は、全国 8.3(前年比▲0.2)、県 7.4(前年比±0)となり、全国は減少したが、県は横ばいとなった。

合計特殊出生率は、全国 1.39(前年比±0)、県 1.46(前年比▲0.02)となり、全国は横ばい、県は減少した。

(2) 死亡

死亡数は、全国、県ともに増加した。
 県における死因の上位3位は昨年と同様に三大生活習慣病が占めており(全体の55.2%)、合わせた死亡数は前年よりも342人増加した。
 死亡率(人口千対)は全国 9.9(前年比+0.4)、県 12.9(前年比+0.8)であった。

自殺による死亡数は、全国(28,896人(前年比▲658人))、県(264人(前年比▲43人))ともに減少した。
 本県の自殺者数は、平成9年(279人)以来14年ぶりに200人台となった。対前年の減少数では過去10年間で2番目に大きい減少数となった(平成18年→19年 ▲49人)。

死因別死亡数・死亡率

順位	死因名	死亡数(人)				死亡率(人口10万対)		
		平成23年	構成比	平成22年	増減	平成23年	平成22年	全国平成23年
1	悪性新生物	4,014	27.0%	3,906	108	347.2 (6位)	335.9 (8位)	283.2
2	心疾患	2,288	15.4%	2,215	73	197.9 (11位)	190.5 (11位)	154.5
3	脳血管疾患	1,910	12.8%	1,749	161	165.2 (2位)	150.4 (4位)	98.2
	小計	8,212	55.2%	7,870	342	-	-	-
8	自殺	264	1.8%	307	43	22.8 (24位)	26.4 (7位)	22.9

(3) 自然増減

出生と死亡の差である自然増減数は、全国、県ともにマイナスとなり、県は過去最低となった。

自然増減率(人口千対)は、全国▲1.6(前年比▲0.6)、県▲5.5(前年比▲0.8)となり、全国第42位であった。

自然増減数がマイナスとなった県は、41道府県(前年比+1)であった。

(4) 婚姻

婚姻件数は、全国、県ともに減少した。

婚姻率(人口千対)は、全国 5.2(前年比▲0.3)、県 4.1(前年比▲0.3)となり全国第45位であった。

県の平均初婚年齢は、夫、妻ともに全国平均より低く、夫30.1歳(前年比+0.2歳)、妻28.3歳(前年比+0.2歳)であった。

平均初婚年齢

山形県				全国			
平成23年		平成22年		平成23年		平成22年	
夫	妻	夫	妻	夫	妻	夫	妻
30.1	28.3	29.9	28.1	30.7	29.0	30.5	28.8

(5) 離婚

離婚件数は、全国、県ともに減少した。

離婚率(人口千対)は、全国 1.87(前年比▲0.12)、県 1.47(前年比▲0.15)となり、全国第43位であった。

人口動態統計について

厚生労働省大臣官房統計情報部で集計・公表している国の基幹統計。

- ・対象期間 平成23年1月1日～平成23年12月31日
- ・対象客体 平成23年に日本において発生した日本人の事象